







#### 4 主要事業一覧




- ※【新】:新規事業
- 【創】:しあわせ信州創造経費事業
- 【地】:地域振興局長の要望・提案反映事業

環境部

事業名 〔事業改善シート番号〕 (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)			
<b>◎ 持続可能な社会の構築</b>				
1 信州環境カレッジ事業費 [060101]  	気候変動問題をはじめ、県民の環境に対する意識の向上と、実践的な行動を促すため、県民に向けて環境教育に関する情報を一元化して発信するとともに、環境教育に取り組む団体等の活動を支援します。  <b>【新】</b> ・受講機会の拡大に向け気候変動問題等に関するインターネット講座の開設 <b>【拡】</b> ・認知度向上に向けた情報発信(インターネットツールを活用したPRなど) ・気候変動問題に関する「カリキュラムコース」の設置 ・講座提供者に対する経費支援  *信州環境カレッジ受講者数:10,000人(2020年度) (環境自然保護基金活用事業)			
環境政策課	R2予算	22,973	R1当初	20,761
<b>【新】</b> 2 「2050ゼロカーボン」県民行動促進事業費 [060101]  	気候変動への危機感を県民全体で共有し、2050ゼロカーボンに向けて県民一丸となって取り組むため、機運の醸成を図ります。  ・「気候非常事態宣言」について各種広報媒体による県民への情報発信 ・「長野宣言」に賛同する自治体を中心としたシンポジウム・交流会の開催及び国際会議での発信  *温室効果ガス総排出量:13,300千t-CO <sub>2</sub> (2020年度) (一部 環境自然保護基金活用事業)			
環境政策課	R2予算	12,832	R1当初	0
<b>◎ 脱炭素社会の構築</b>				
3 次期長野県環境エネルギー戦略構築事業費 [060201]  	より実効性の高い次期「長野県環境エネルギー戦略」を策定するため、県民、企業、団体等の意見を集約するとともに、重点プロジェクトの構築等を行います。  <b>【新】</b> ・ゼロカーボンミーティングの開催 ・地球温暖化対策専門委員会の開催 ・重点プロジェクトの構築			
環境エネルギー課	R2予算	14,106	R1当初	18,933

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)			
4 自然エネルギー推進事業費 [060202]   環境エネルギー課	自然エネルギー発電事業者の事業化の支援や、建物ごとの太陽光発電・太陽熱利用のポテンシャルを見える化した「信州屋根ソーラーポテンシャルマップ」の活用により、自然エネルギーの普及拡大を推進します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・建物所有者が負担なし(初期投資0円)で太陽光発電を導入できるよう、自然エネルギー発電事業者が行う設備導入に対して収益納付型補助制度により支援</li> <li>・住民と接する機会の多い電器機械器具小売業者と連携し、ポテンシャルマップを用いて、太陽光・太陽熱の利用を啓発</li> </ul> *発電設備容量でみるエネルギー自給率:98.3%(2018年度)→124.3%(2020年度) (自然エネルギー地域基金活用事業)			
	R2予算	144,479	R1当初	169,373
5 地球温暖化適応策推進事業費 [060203]   環境エネルギー課	気候変動に関する科学的データや適応策の事例などの情報収集・提供等を行う「信州気候変動適応センター」において、気候変動適応に向けた市町村や企業の取組を支援します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・気候変動に関するデータの市町村・企業への提供方法の確立</li> <li>・気候変動の分野別の影響評価を実施</li> </ul>			
	R2予算	35,349	R1当初	47,895
<b>◎ 自然環境の保全と利用</b>				
6 希少種戦略構築事業費 [060501]   自然保護課	地球温暖化適応策として、ライチョウなどの希少野生動植物の保護対策を実施し、効果的な保護活動を推進します。  <b>【新】</b> ・クラウドファンディング型ふるさと信州寄付金を活用し、第1弾としてライチョウ保護を担う高度技術者の育成と目撃情報収集アプリの開発を実施 <ul style="list-style-type: none"> <li>・中央アルプスのライチョウ生息環境調査</li> </ul> *ライチョウ保護を担う高度技術者の育成:15名(2020年度) (一部 ふるさと信州寄附金基金、環境自然保護基金活用事業)			
	R2予算	9,833	R1当初	5,992
<b>【地】</b> 7 信州ネイチャーセンター構築事業費 [060502]   自然保護課	豊かな自然とふれあうエコツーリズムの推進拠点とするため、霧ヶ峰自然保護センターに展望テラスを整備するなど自然保護センターの機能強化を図ります。  <b>【新】</b> ・霧ヶ峰自然保護センターの改修(設計)及び情報発信強化 <ul style="list-style-type: none"> <li>・質の高いエコツーリズムガイドの養成(研修会開催)</li> </ul> *霧ヶ峰自然保護センター利用者数:12,865人(2019年度)→20,000人(2020年度) (一部 森林づくり県民税基金活用事業)			
	R2予算	18,107	R1当初	11,529

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)			
<b>【新】</b> 8 中央アルプス国定公園(仮称)重点整備支援事業補助金 [060503]  自然保護課	中央アルプス国定公園(仮称)において、自然環境の保全及び公園利用の推進を図るため、施設整備を行う市町村を支援します。 ・事業主体 市町村 ・補助率 72.5/100以内 R2予算 71,799 R1当初 0			
<b>【新】</b> 9 御嶽山ビジターセンター整備事業費 [060503]   自然保護課	自然公園利用者や登山者への情報提供及び学習拠点とするため、御嶽山ビジターセンターを整備し、御岳県立公園の利用推進を図ります。 ・御嶽山ビジターセンターの整備に向けた測量・地質調査、設計及び再生可能エネルギーの導入検討 R2予算 36,295 R1当初 0			
<b>【新】</b> 10 登山道災害復旧早期支援事業費 [060503]  自然保護課	自然災害により被災した登山道について、市町村等による早期復旧を支援し、自然公園の持続的な利用を図ります。 ・事業主体 市町村、山小屋関係団体 ・補助率 3/4、災害復旧に必要な資材購入費10/10 (ふるさと信州寄附金基金活用事業) R2予算 30,000 R1当初 0			
<b>◎ 水環境の保全</b>				
<b>【地】</b> 11 諏訪湖創生ビジョン推進事業費 [060302]   水大気環境課	「泳ぎたくなる諏訪湖」、「シジミが採れる諏訪湖」に向けた環境改善を推進し、人と生き物が共存し、誰もが訪れたくなる諏訪湖を目指します。 <b>【新】</b> ・貧酸素発生メカニズムの解明に向けた湖内の流況調査 ・湖内の溶存酸素濃度測定、湖底の底質性状に関する研究等 ・官民協働による湖内のヒシの除去 ・放流したシジミや湖畔に生息する動植物のモニタリング調査 *COD(75値):5.0mg/L(2018年度)→4.8mg/L(2021年度) (一部 環境自然保護基金活用事業) R2予算 15,379 R1当初 27,190			

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)			
<b>【新】</b> 12 水道事業経営基盤強化 支援事業費 [060303]    水大気環境課	人口減少社会の中でも安心安全な水道水を届けるため、水道事業の経営基盤強化に有効な広域連携を推進します。  ・広域連携の検討に向け、統一的な経営指標等を用いた経営状況の現状分析・将来推計			R2予算 23,715 R1当初 0
13 流域下水道事業費 (災害復旧分) [060401]     生活排水課	台風第19号災害により被災した千曲川流域下水道終末処理場の復旧工事を実施します。  ・実施箇所 クリーンピア千曲(下流処理区) ・実施内容 電気・機械等設備の復旧			R2予算 6,300,000 R1当初 [R1.11月補正等] 0 [10,507,224]
<b>◎ 循環型社会の形成</b>				
14 “チャレンジ800”ごみ減量 推進事業費 [060601]     資源循環推進課	「ごみ減量日本一」継続のため、県民や市町村等と協働し、食品ロス及びプラスチックごみ削減を主とした廃棄物の3Rの取組を推進します。  ・「残さず食べよう30・10運動」等の推進 ・「信州プラスチックスマート運動」の推進 ・様々な媒体を活用した啓発			*1人1日当たり一般廃棄物排出量:847g(2013年度)→795g(2020年度) (一部 環境自然保護基金活用事業) R2予算 10,843 R1当初 10,213